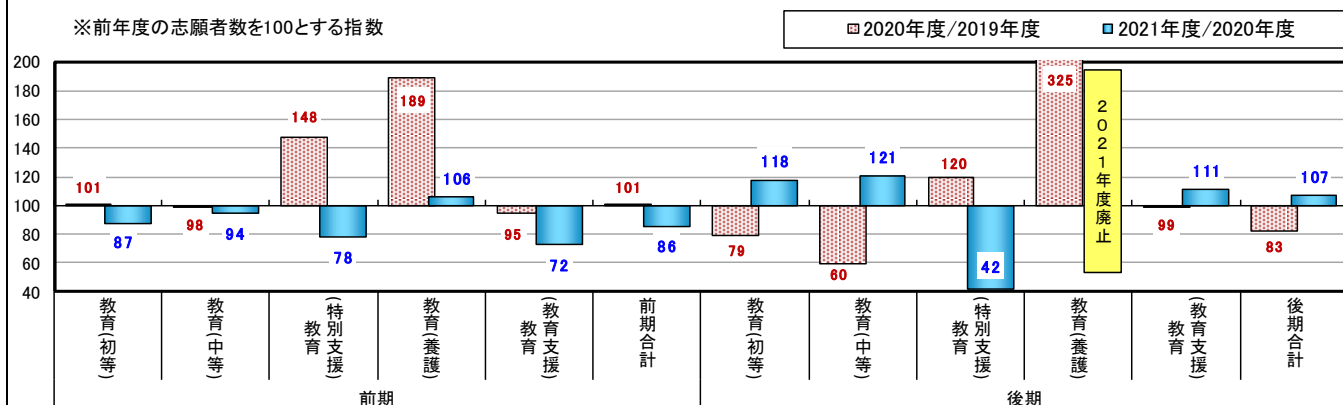


## 2021 年度入試状況分析【国公立大】

東京学芸大：前年度の反動で前期は減少、後期は増加

前期：-258人 後期：+76人



### 入試変更点

募集人員：教育(初等/美術)…<後>0人→3人 ※後期日程新規実施  
 (養護教育)…<後>4人→0人 ※後期日程廃止  
 個別試験：教育(初等/国語)、(中等/国語)…<前>国→国+論  
 (初等/社会)、(中等/社会)…<前>歴公→歴公+論  
 (初等/数学)、(中等/数学)…<前>数→数+論  
 (初等/理科)、(中等/理科)…<前>理→理+論  
 (初等/音楽)…<前>共通試験+実→共通試験+面+実、<後>実→面+実  
 (初等/美術)、(中等/保健体育)、(教育/生涯スポーツ)…<前>実→面+実  
 (初等/英語)、(中等/英語)…<前>外→外+面  
 (初等/情報教育)、(教育支援/情報教育)…<前>数→数+面  
 (初等/ものづくり)、(中等/技術)…<前>数→面  
 (初等/環境教育)…<前>歴公 or 理→論+(歴公 or 理)  
 (中等/音楽)…<前><後>共通試験+実→共通試験+面+実  
 (中等/書道)…<前>国+書道実技・書道理論→国+面+書道実技・書道理論  
 (特別支援)…<前>論→論+面、<後>面→論+面

### COMMENT ※ ( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は258人(86)の減少で3年ぶりに減少、個別試験に論文や面接が追加され負担が大きくなったことが影響。後期は76人(107)のやや増加で前年度大幅減少の反動。

#### <前期日程>

- 教育(初等)(87)は、3年ぶりの減少で志願者数は800人を下回った。選修別では、16選修中増加したのは4選修のみで、(初等/学校教育)(200)が前年度大幅減少の反動で倍増と目立った。一方で、減少した12専攻では、(初等/ものづくり)(36)が、前年度大幅増加の反動で激減し、志願倍率も4.6倍→1.6倍へダウンしたのが目立った。
- 教育(中等)(94)は、やや減少で3年連続減少。専攻別では、11専攻中5専攻が増加で、(中等/英語)(147)、(中等/美術)(127)が大幅増加。一方で、5専攻が減少で、(中等/技術)(44)は半減以下で2年連続大幅減少、志願倍率は2.2倍→0.9倍と1倍を下回った。
- 教育(特別支援)(78)は、前年度大幅減少の反動で大幅減少し、3年ぶりに減少。
- 教育(養護)(106)は、やや増加で前年度大幅増加の反動はなく2年連続増加。
- 教育(教育支援)(72)は、大幅減少で、2年連続減少。専攻・コース別では、(教育支援/教育支援-生涯スポーツ)(140)が大幅増加、一方で(教育支援/教育支援-多文化共生教育)(47)は大幅減少、いずれも前年度の反動による増減。

#### <後期日程>

- 教育(初等)(118)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。新規に後期実施の(初等/美術)を除いても(111)の増加。選修別では、後期募集を行う10選修中6選修が増加で、特に(初等/学校教育)(259)が前年度大幅減少の反動で大幅増加、志願倍率も5.4倍→14.0倍へとアップ。新規実施の(初等/美術)は志願者数40人で、志願倍率は13.3倍だった。
- 教育(中等)(121)は、2年連続減少の反動で大幅増加。専攻別では、後期募集を行う4専攻中、(中等/音楽)(100)が前年度並で、他の3専攻はすべて大幅増加。
- 教育(特別支援)(42)は、2年連続大幅増加の反動で、半減以下の大幅減少。志願倍率も17.0倍→7.2倍へダウン。
- 教育(教育支援)(111)は、増加。後期募集を行う3つの専攻・コースでは、(教育支援/教育支援-情報教育)(130)が2年連続大幅増加、(教育支援/教育支援-多文化共生教育)(120)は、前年度減少の反動で大幅増加。一方で、(教育支援/教育支援-生涯学習)(88)は、減少。